



〔城山中学校ホームページ (<http://www.ueis.ed.jp/school/shiroyama-j/>) では、カラーでご覧いただけます。〕

輝く青春の1ページ（学習発表会）

10月25日(水)県教育会館大ホールにて、学習発表会を実施しました。プログラムの内容は例年通りですが、今回は4年ぶりに県立盲学校の生徒や学校園内の小学6年生を招待することができました。

学習発表会開催までには、実行委員会の生徒が7月から企画を考え、準備してきました。当日は、ステージ上で盛り上げたり、裏方で準備を進めたりと、大いに活躍しました。また、合唱コンクールに向けた各クラスの練習を通して、生徒一人一人が「より強き人、より賢き人、より美しき人」に成長しました。

今年の学習発表会は、ステージを中心に生徒全員が盛り上がり、一体感を得られる行事となりました。

【スローガン】 作：3年1組 Mさん

輝け青春 光る友情 僕らの思いは歌となる

【シンボルマーク】

作：3年1組 Nさん

【実行委員長あいさつ】 3年2組 Aさん



【合唱コンクール 3学年】

1組 ♪ 道

2組 ♪ Chessboard 【金賞】

3組 ♪ 僕のこと

最優秀指揮者賞 Mさん（2組）

最優秀伴奏者賞 Yさん（2組）



うつのみやジュニア芸術祭 学校美術展 【特賞】に輝く

9月29日(金)～10月3日(火)に展示されていた「うつのみやジュニア芸術祭 学校美術展 中学校絵画2学年の部」において、Sさんの作品『あたたかさと爽やかさ』が特賞に選ばれました。



2年1組 Sさん
と特賞に輝いた作品

Q：特賞になった感想は？

A「賞を取れるとは予想していなかったので、特賞と聞いてびっくりしました。」

Q：作品名が印象的ですが？

A「週1回通っている絵画教室の先生と話し合い、動物を描く希望を伝え、夏らしさとカモの可愛らしさをモチーフにしたので、この作品名にしました。」

Q：完成した感想は？

A：「動物を描くときは眼が重要なので、生きているような眼に表現できて良かったです。また、カモの毛並みを表現することにも苦労しました。」

城山未来塾について（お知らせ）

今年度は6月7日からスタートした城山未来塾（放課後学習支援）は、毎週水曜日の放課後に、技術棟1階の技術室で実施しています。学習支援ボランティアとして、地域の方々に協力をいただいています。

現在の利用人数は、予定よりも少ない状況ですが、参加している生徒は集中してワークに取り組んでいたり、数学の質問をしたり、主体的に集中して学習しています。

今後も地域協議会の協力を得ながら、城山未来塾で生徒の学習支援を継続していきます。

地域学校園事業交付金について（お知らせ）

宇都宮市教育委員会では、地域学校園の小中連携や各小中学校の特色づくりの促進を図ることを目的に、事業に要する費用を交付しています。本事業のなかの「頑張る学校プロジェクト」は、学校の裁量を活かした創意工夫のある教育活動を実施するものです。

今年度の城山中学校の取組

- ・1学年の「食農体験事業（とうもろこし栽培）」4～7月
- ・全学年「学習発表会」における施設使用料として 10月
- ・2学年「大谷石加工体験学習」における講師謝金 11～12月

後日、保護者の皆様には、本事業におけるアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いします。



オレンジリボン運動について（ご紹介）

「子ども虐待防止」の象徴として、「オレンジリボン」を広める活動です。「オレンジリボン」には、「子ども虐待の現状を広く社会に知らせ、子どもを救うために“ひとりひとりにできること”を考え、行動しよう、虐待を受けた子どもたちが幸福になれるように」という気持ちが込められています。今年は11月1日～30日を児童虐待防止推進月間として、宇都宮市としても様々な啓発活動を実施しています。本校では、ポスター掲示や管理職によるオレンジリボン着用を行っています。

